

## 国立がん研究センターと教育・研究・医療等の 包括的連携協力に関する協定を締結

### 【概要】

本学は、令和6年2月27日（火）に国立がん研究センターと教育・研究・医療等の包括的連携協力に関する協定を締結しました。

本協定は、両機関の包括的な連携協力のもと、相互の機関の更なる発展を目指し、がん領域での教育・研究・医療活動の一層の充実と質の向上を図り、もって、学術及び医療の発展と有為な人材の育成に寄与することを目的とするものです。

協定締結式では、中釜国立がん研究センター理事長が「当センターが構築した基礎研究から臨床実装に至るシームレスな医療シーズ開発のプラットフォームと大規模な医療・オミックスデータ基盤を岐阜大学の研究者と共有することが可能となり、両組織の有する革新的なコンセプトに基づく多様な医療シーズの開発力強化と開発の加速において相乗的な効果が期待できる」と述べました。

吉田学長は「包括協定を締結することで、治験・臨床研究だけでなく、基礎研究から臨床応用までの過程で関係部局と連携・協力し、共同研究プログラム開発を推進することができるようになる。また、がん患者さんにより効果的な治療を提供するための多様な取り組みを展開し、新たな医療シーズの創出や開発に取り組むことが可能となる」と述べました。

今後、本学と国立がん研究センターは、本協定に基づき、教育・研究・医療等多方面で連携を進めていきます。



挨拶する吉田学長



協定書を持つ中釜国立がん研究センター理事長（左）と吉田学長

### 【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/3/2	岐阜	がん医療向上へ連携 岐阜大と国立研究センターが協定 ～ 吉田和弘 学長 ～